


使用に際してはこの添付文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。


<のどスプレー> 口腔内殺菌消毒剤ノンガスタイプ  
**ポピクル**

第3類  
医薬品

メントール味 30mL

かぜをひくと、のどに炎症や声がれがおこりますが、かぜ以外でも汚れた空気、排気ガス、花粉やホコリ、タバコ、最近ではカラオケなども、のどに不快症状をもたらす原因となります。このような時に、のどスプレー『ポピクル』をご使用ください。『ポピクル』をのどの患部に直接噴射すれば、液剤が患部にあたってのどを殺菌し、のどの荒れ、のどの痛み、声がれなどの不快症状を緩和します。1回に2～3回の噴射を目安に、1日3～5回程度使用してください。なお、のどに噴射した薬液はそのままのみ込んで影響ありません。

 使用上の注意

 してはいけないこと

次の人は使用しないこと

- (1) ヨードに対し過敏症の既往歴のある人。
- (2) 甲状腺疾患のある人。



■ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、歯科医師または薬剤師に相談すること
  - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
  - (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (4) 口内のただれがひどい人。
  - (5) 妊婦、妊娠していると思われる婦人又は授乳中の婦人
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること。
  - (1) 本剤の使用後又は使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	不快感、悪心、吐気、口内のあれ、しみる、灼熱感、口内の刺激

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック	使用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
アナフィラキシー様症状	胸苦しさ、むくみ、じんましん、発疹等があらわれる

(2) 4～5日使用しても症状の改善が見られない場合

【効 能】

のどの炎症によるのどあれ・のどのいたみ・のどのはれ・のどの不快感・声がれ

## 【用法・用量】

1 日数回適量をのどの粘膜面に噴射塗布して用いる

### 用法及び用量に関連する注意

- (1) 息を吸いながら使用すると、液が気管支や肺に入るおそれがありますので、ノズルをのどの患部にむけて、ア～ッと声を出しながら、2～3回直射してください。
- (2) 定められた用法・用量を守ること。
- (3) 長期連用しないこと。
- (4) 塗布のみに使用し、内服しないこと。
- (5) 目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐ水またはぬるま湯で洗い、ただちに眼科医の診療を受けること。
- (6) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (7) 本剤の使用により、銀を含有する歯科材料(義歯等)が変色することがあります。

## 【成分・分量】(本品 30mL 中)

成分	含量	はたらき
日局ポビドンヨード	135mg	のどを殺菌消毒します

添加物：グリセリン、プロピレングリコール、エタノール、ヨウ化カリウム、香料

### 保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- (4) 衣服などに付着した場合、水か洗剤でなるべく早く洗い落とすこと。
- (5) 火気に近づけないこと。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- (7) ノズルの先端の穴を針等で突かないこと。
- (8) 冬季など気温の低い時に、中味の粘度が高くなり、噴射しにくくなることがありますので、手で少し温めてからお使いください。

### 使い方

オーバーキャップを取り外します。 キャップの側面を押すと開けやすくなります。  
のどの患部にノズルを向けて、ア～ッと声を出しながら直射します。  
使用後は、キャップが“パチン”となるまで閉めてください。  
最初にお使いになる時は、液が出るまで4～5回程度空押しをしてください。  
保管する時は、高温・直射日光に注意してください。

### お問い合わせ先

製造販売業者



共立薬品工業株式会社

奈良県高市郡高取町清水谷 1085 番地

お客さま相談室 0744-52-4741

受付時間 9：00～17：00(土・日・祝を除く)

### 副作用被害救済制度の問合せ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

0120-149-931(フリーダイヤル)